

平成28年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成29年3月14日(火) 広島合同庁舎4号館2階共用11号会議室
委員	森嶋 久雄 (委員長/不動産鑑定士) 伊藤 博文 (委員長代理/税理士) 谷村 吉弘 (客員研究員) 田邊 尚 (弁護士) 川西 澄 (大学院准教授)

I 建設工事等に関する審議

審議対象期間	中国四国防衛局 平成28年10月1日～平成28年12月31日		
審議対象件数	87件		
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)			
抽出件数	9件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設工事 ・建設コンサルタント業務等 「報告事項」 ・低入札事案について ・不調事案について ・指名停止等の措置状況について	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)		1件
	一般競争(政府調達協定対象外)		4件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	4件		
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札】(政府調達協定対象) 《呉(24)吉浦棧橋新設土木 その他追加工事(その2)》 ・2者参加があったが、1者が辞退し、結果1者落札となっている。1者が辞退した理由は何か。また高落札率となっている原因は何か。 ・追加工事で2者参加している。追加工事で元工事と別の者が落札することはあるのか。	・辞退した1者に理由を確認したところ、配置予定の技術者が配置できないとの理由であった。また、高落札の理由は、元工事の受注者が参加している事、公表されている積算基準により算定することにより、高い精度での積算が可能である事から高落札率になったものと思われる。 ・追加工事の複数者応札の状況は、過去5年間で平成24年度については追加工事の発注件数が20件、その内複数者の入札は5件、元工事と別の業者が落札したものが1件あった。平成25年度については追加工事の発注件数が10件、その内複数者の入札は1件、元工事と別の業者が落札したものはなかった。平成26年度については追加工事の発注件数が14件、その内複数者の入札は1件	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・追加工事というもののイメージは継続性のある工事という事か。それとも、あらかじめ予定されていた工事ということになるのか。</p> <p>・先程の説明で、追加工事なのに元工事と違う業者が受注しているものがあつたが、受注できなかった業者は、元工事の業者だったのか。</p> <p>【一般競争入札】（政府調達協定対象外） 《岩国飛行場（28）工場（0407）新設等建築工事》</p> <p>・1者応札、1回入札、高落札率となっている原因は何か。 他に施工可能な者はいなかったのか。</p> <p>・見積活用方式にすれば高落札率となるのか。</p> <p>・業者が提出してくる見積が正しいかどうかという事は担保されているのか。</p> <p>・業者は外に見積を提出した者がいるかどうかは分かるのか。</p>	<p>元工事と別の業者が落札したものは1件あつた。平成27年度については追加工事の発注件数が14件、その内複数者の入札は1件、元工事と別の業者が落札したものはなかった。平成28年度については、年度途中である為2月末の契約までであるが、追加工事の発注件数が9件、その内複数者の入札は1件、元工事と別の業者が落札したものはなかった。</p> <p>・追加工事とは、一体不可分の工事で、当初予定していた1つの工事を予算の制約等により発注できなかった残工事分の工事を追加工事としている。</p> <p>・そうである。</p> <p>・1者応札の理由については、本工事の公告時期に、岩国基地や愛宕山関係で約20件の入札手続を行っていた状況であり、応募する企業が技術者を配置できないという事で、1者応札となってしまったのではないかと思われる。 落札率が高い事については、積算基準や単価が公表されている事から、高い精度で予定価格が推測されるのではないかと思われる。また、見積活用方式を採用している点からも、高い落札率になったものと思われる。</p> <p>・見積活用方式は、入札参加者から見積を提出させ、妥当性が確認された単価・価格により官側の積算とすると、今回は1者応札であったため、そのもの見積額が採用されており、高落札に繋がったのではないかと思われる。</p> <p>・ヒアリングを行い、妥当性が確認された単価・価格であるかどうかを確認している。</p> <p>・分からないようになっている。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>《秋月（26）検査場（0705）新設建築その他追加工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呉（24）吉浦栈橋新設土木その他追加工事（その2）と同じく追加工事であるが、1者応札となっている。呉（24）吉浦栈橋新設土木その他追加工事（その2）と何か違いがあるのか。 ・新規工事と追加工事では、追加工事は落札率が高くなる傾向があるのか。 <p>《呉（28）吉浦栈橋新設機械その他工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札、1回入札、高落札率となっている原因は何か。他に施工可能な者はいなかったのか。 ・他にも業者はいるのではないか。 <p>《呉（28）局舎等改修電気その他工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札、1回入札、高落札率となっている原因は何か。他に施工可能な者はいなかったのか。 ・作業効率の悪い工事ということか ・応札者が1者という事については時期にもよるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本件追加工事は予算の制約から元工事である躯体工事と分けて発注された仕上げ工事であり、元工事を受注した者が入札に参加したが、元工事と密接に関係するものであった事から、他の業者が参加することはなかったものと思われる。 ・追加工事の場合の多くは元工事を受注した者が落札する事が多く、工事の内容を熟知している事から、高い精度での積算が可能となる為、落札率が高くなる傾向はあると思われる。 ・高落札の理由については、吉浦にある他の栈橋で同内容の施工歴がある業者であり、現場及び工事内容を熟知している事から、高い精度での積算が出来たのではないかと思われる。また、岩国等管内の工事を多く発注している事から、技術者の配置の問題から、他の企業は当該工事に参加せず1者のみが入札に参加することとなったのではないかと思われる。 ・他にも業者はいるが、民間工事と公共工事と同時期に発注すると、民間工事が優先される傾向があり、なかなか入札に参加してもらえない現状である。 ・応募者に聞き取りを行ったところ、機能を維持しながら改修をするというのは手間がかかる事から、他に応募する者がいなかったのではないかとこの事であった。 ・非常に手間のかかる工事である。 ・時期という事ではなく、手間がかかるという事と、技術者を配置するのであれば、もう少し条件の良い工事に配置したいとの考えが働いたのではないかと思われる。また、本工事は詳細図作成業務を含んでいる事も敬遠される理由ではないかと思われる。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○建設コンサルタント業務【一般競争入札】 《岩国飛行場（H28）託児所等建築工事監理業務》</p> <p>・1者応札、1回入札、高落札率となっている原因は何か。 他に履行可能な者はいなかったのか。</p> <p>・入札業者が増えたとしても、落札率は下がらない様なものか。</p> <p>《1術校（28）大原給水施設土木設計》</p> <p>・2者参加があったが、1者が辞退し、結果1者応札となっている。1者が辞退した理由は何か。また高落札率となっている原因は何か。</p> <p>・見積活用方式の際は平均を取っていたが、本件はなぜ見積のなかで一番安いものを採用しているのか。</p> <p>《呉（28）吉浦栈橋新設設備工事監理業務》</p> <p>・1者応札、1回入札、高落札率となっている原因は何か。 他に履行可能な者はいなかったのか。</p>	<p>・現在、岩国基地内や愛宕山地区での工事が多く、その為、監理業務についての技術者が不足している事が予測されたため、共同体での参加を可能としたが、結果的に1者応札となったところ。</p> <p>落札率については、工事と同様に、積算基準や単価も公表されている事から、高い精度で予定価格の予測が可能であり、高落札率になっているものと思われる。</p> <p>・建築については、建築士法上の監理を求められるので、ある程度高い技術を持った者を配置するとなると熟練した技術者という事になるため、高くなると思われる。</p> <p>・辞退した業者に聞き取りを行ったところ、当局の他の業務を落札したため、業務体制が整わなくなったという事で辞退したとの事であった。</p> <p>落札率については、本業務については歩掛りがない為、見積により算定しているところ、給水の実績のある3者を算定して見積を提出させ、1番安価なものを採用している。今回の受注業者も見積は提出しているが、採用された見積は他の業者のものである。しかしながら、見積金額にあまり差がなかったため、高落札率となってしまったものと思われる。</p> <p>・本件は見積活用方式ではなく、歩掛りに記載のない設計業務については見積を徴収し、一番安価なものを採用する事としている。</p> <p>・他にも業務を受ける事が可能な業者はいると思うが、何社か確認してみたが、他の業務で手一杯なため、参加できなかったとの事であり、1者応札になったと思われる。また、落札率については、積算基準や単価が公表されている事から、高い精度で予定価格が推測出来るため高落札率になったものと思われる。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札の原因は、技術者の要員が大きく占めているが、それだけ監理する工事が多いという事か。 ・ 人手不足が深刻になっているようだが。 ・ そのような状況で、やっと1者応札ということであるが、これでも良しということになるのか。 <p>【簡易公募型プロポーザル】 《岩国飛行場（28）藻場・干潟監視等業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応募の原因は何か。他者では履行できないような特殊な業務なのか。 ・ この業務は永久にやるものなのか。 ・ 回復するための工事は行っているのか。 ・ ずっとこの業者が落札しているのか。 ・ 本業者は公益的なものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そうである。 ・ そのような状況である。 ・ 近年発注量がかなり増加しており、技術者不足は否めない。業者は少ない手持ちの技術者を配置できる業務を選んで応募するという状況であり、昨年、今年とこのような状況が続いている。 ・ 比較的特殊な業務ではあるが、受注可能な業者は他にも多数いるので参加可能と思われるが、実際は参加してもらえないというのが現状である。 ・ 永久に行う作業ではない。藻場、干潟の回復状況を見ながら最終的には終了する業務である。 ・ 工事は行っている。 ・ そのようである。 ・ 一般財団法人で、環境関係の調査や、人間ドックや健康診断等も行っている団体である。

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【報告事項】 ○低入札事案について（1件） ○不調事案について（4件） ○指名停止等の措置状況について（3件）	・なし ・なし ・なし
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
工 談合情報	0件	
事 点検結果疑義	0件	
業 談合情報	0件	
務 点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審 議 概 要	なし	
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
		なし
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 (再説明請求件数)		総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公 募 型 指 名 競 争		0 件		
	指 名 競 争		0 件		
	随 意 契 約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)		申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意 見 ・ 質 問	回 答			
		なし	なし		
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし				

II 契約実施機関が締結する契約（建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：航空自衛隊

審議対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	
審議対象件数	2,521件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	5件	(審議概要) 抽出案件 ・一般競争契約 ・随意契約
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	1件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【一般競争契約】（1者応札） 《英語教育部外委託》 第3輸送航空隊 落札率：100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件は、毎年行われているのか。 ・1者応札となっているが、応札可能な業者は他にあるのか。 ・業者の入れ替わりはあるか。 ・過去3回のイングリッシュスクールの契約価格はいくらか。 ・入札案件の紹介は行っているか。 ・入札はインターネットを使うのか。 ・5,000円という価格は標準的な水準と考えるか。 ・予定価格の算定方法について、安価なものを採用しているようだが、複数社の平均値を採用してもいいのではないか。 <p>【一般競争入札】（1者応札） 《低圧架空電線路等更新工事》 第12飛行教育団 落札率：99.38%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新とは、古いものを撤去し、新しいものを取り付けるということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課程教育の一環として、毎年行われている。 ・対応可能な者は、少なくとも2者は確認できている。 ・26年度以降は同一業者となっているが、25年度以前は別の会社との契約実績がある。 ・26、27、28年度は5,000円である。 ・任意抽出した英会話教室等に、公告掲示の案内は実施している。 ・電子入札は導入していない。入札会場を設けて、入札書を入札箱に投函する。 ・そのように捉えている。 ・予定価格の設定については、適正な積算を心掛けている。平均値の採用も含め、引き続き検討を行う。 ・一部撤去のみの部分もあるが、概ねそのとおりである。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・この工事に特殊性はないと考えているとのことであるが、仕様書を見ると、土木工事の要素（電柱の傾斜の修正及び撤去）も含まれているように見える。これは、電気工事の業者ができることなのか。</p> <p>・公告掲載時期については、もっと早くできなかったのか。</p> <p>・公告を掲載した後、業者に周知はしているのか。</p> <p>・業者に周知した際、見積りが間に合うかどうか聞いているのか。</p> <p>・入札は何回実施するのか。</p> <p>・工期は適切に設定されていたのか。</p> <p>・1者応札になった要因として、時期（お盆）がまずかったと推測しているが、要因は他にもあるのではないか。</p> <p>【一般競争契約】 《インサートカップ外》 第3輸送航空隊 落札率：99.11%</p> <p>・契約書によると、個別具体的に品番が記載されているが、ここまで指定しているのか。</p> <p>・この419品目は、事務用品を取り扱っている会社が応札するのか。</p> <p>・特定の品目を取り扱えないと申し出る業者はいないのか。</p>	<p>・確かに土木工事の要素があると考えているが、簡易なものであり、特殊性があるものとは考えていない。</p> <p>・工事の要求書が提出されたのが、7月28日で、仕様書の確認を経て公告を7月30日に掲載しているのので、妥当な公告時期であると認識している。</p> <p>・4～5者程度に周知している。</p> <p>・聞いていない。今後は、業者の声に耳を傾けたい。</p> <p>・原則2回である。3回目を行うかどうかは、契約担当官の判断による。</p> <p>・実際に完成検査が終了したのが3月17日であったので、適切であったと考えている。</p> <p>・公告を掲載した時期が悪いという訳ではなく、公告掲載期間にゴールデンウィーク、お盆、年末年始等を含んだ場合は、より公告期間を延ばして業者に積算等の余地を与えるべきと考える。今後も競争性の確保に努めて行きたい。</p> <p>・契約締結の際に確定したもので、競争段階では、複数規格及び同等品で募集を行っている。</p> <p>・事務用品カタログに掲載されているような汎用品を集めたものなので、事務用品取扱会社は対応可能である。</p> <p>・特約店しか扱えないような物品は含まれていないので、そのような申し出はなかった。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 者が応札しているが、この業種における他の入札の落札率もこの程度か。 ・ 毎年、同じ業者が入札に参加しているのか。 ・ 落札業者の固定または輪番のような法則性はあるか。 ・ 応札した 5 者はどの地域の会社か。 ・ 事務用品の購入は地元でなければならないという制限はあるか。 <p>【一般競争契約】 《竹の子ごはん弁当外》 航空教育隊 落札率：100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者が 27 者もいるのに、落札率 100% となっているのはなぜか。 ・ 他に参加する業者はいないのか。 ・ 仕様書の内容が細かすぎて、業者の参加意欲を阻害しているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札内容によるものと思われるが、概ねこの程度だと認識している。 ・ 地域柄からか、本件参加の 5 者は多く参加している印象はある。 ・ 特定の法則性は確認できない。 ・ 基地に隣接した米子市、境港市である。 ・ 特に制限はない。しかし、本件は、「中国地区における競争参加資格を有すること」という制限をしている。 ・ 本契約の入札方式は単価単品決定であり、221 品目を 1 回の入札で品目毎決定している。入札参加者の総数は 27 者であるが、抽出された弁当の類については、契約相手方のみである。また、予定価格を算定する際は、業者の市価調査を基に算出しており、抽出された品目については契約相手方の市価調査価格を採用し、同金額で落札しているため落札率 100% になっている。 ・ ピーク時（4～7 月）は、入校する学生が多く、1 回に発注する弁当の数が 1,000 個を超えるため、それだけの数を納入できる業者が基地近傍には限られるものと考えられる。なお、今年度はもう 1 社参加しており、今後も業者開拓を進めていきたい。 ・ 弁当の仕様書は、基地の栄養士が隊員の健康を第一に、栄養のバランスを考慮して作成するものであり、内容的にも入札参加意欲を阻害している要因とは考えていない。

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【随意契約】 《斧外》 第3輸送航空隊 落札率：100% ・これは特殊な物なのか。 ・入札はしなくてもいいのか。	・ホームセンター等で購入できるような物ではなく、消火救難活動用の斧など、消防活動に特化した物である。 ・物品の購入については160万円を超えない場合、一般競争の手続きを省略できるとされており、本件はその規定により契約を締結している。

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし。
談合情報	0件	
点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	・なし。	なし。
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	

3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0 件	（備考） なし。	
一般競争		0 件		
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意見・質問		回答	
	なし。		なし。	
○委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし。			